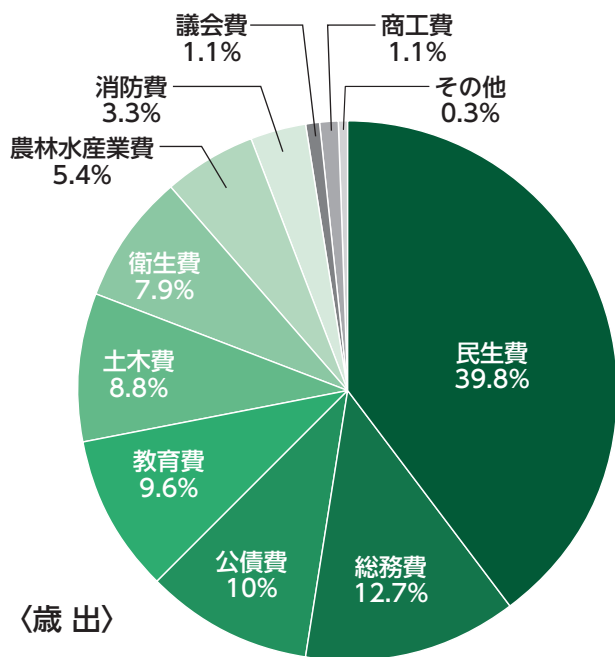
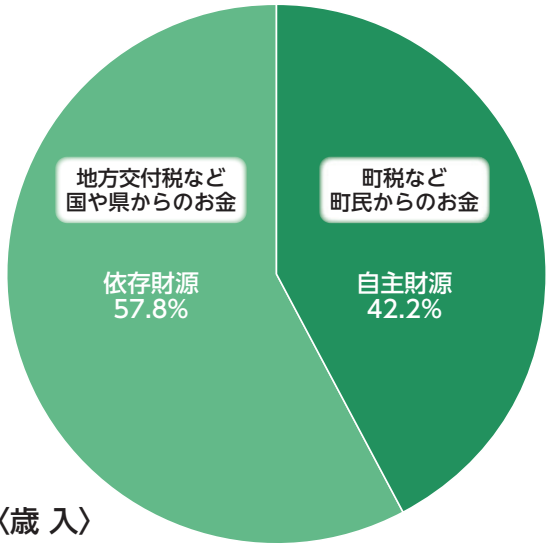


令和8年度予算概要



〔一般会計〕
歳入歳出予算額
118億6,850万円
(対前年度比5,600万円増)



民生費	児童手当や高齢者、障がい者など福祉のためのお金
総務費	庁舎や財産などの維持管理などのお金
土木費	道路や橋などの公共整備のためのお金
公債費	町が借りましたお金の返済
教育費	学校や教育のためのお金
衛生費	ごみ処理、予防接種などのお金

詳しくは

令和8年度予算の詳細は、矢巾町ホームページに掲載されています。こちらのQRコードからご覧ください。



【 企業会計の豆知識 】

収益的収支とは

水道水をつくり使用者にお届けする、または汚水や集落排水を集め処理するための財源と経費のこと。

資本的収支とは

施設を建設・改良するために必要な財源と経費のこと。

令和8年度 各会計の当初予算額

会計名		予算額 (千円切捨)	前年度比	
一般会計		118億6,850万円	0.5%増	
特別会計	国民健康保険事業	23億6,323万円	11.9%減	
	介護保険事業	26億1,466万円	1.3%増	
	後期高齢者医療	3億9,784万円	17.2%増	
企業会計	水道事業	収益的収入	8億8,054万円	0.1%減
		収益的支出	8億1,728万円	5.9%増
		資本的収入	1億2,291万円	42.4%減
		資本的支出	5億7,269万円	18.2%減
	公共下水道事業	収益的収入	8億4,632万円	0.5%増
		収益的支出	8億1,333万円	1.5%減
		資本的収入	2億9,572万円	9.3%減
		資本的支出	5億8,453万円	5.1%増
	農業集落排水事業	収益的収入	2億7,016万円	6.3%減
		収益的支出	2億8,772万円	4.8%減
		資本的収入	5400万円	44.6%減
		資本的支出	2億5,923万円	21.7%増

討論

令和8年度の予算について、表決に付される前に3人の議員から、反対と賛成の意見がありました。

反対 小川文字議員

第一子保育料無償化など、少子化対策としての積極的な子育て支援策の拡充が必要である。また、町立保育園における普通保育の継続と保育の質の維持向上も図りたい。老人クラブの補助金は変わらないが、地域活動委縮防止に向けた再検討と丁寧な説明が必要である点から、反対する。

賛成 横澤駿一議員

令和8年度の施政方針・教育行政方針に基づき、各分野の具体的事業が予算に裏付けられている点を評価。特に中学校体育館への空調設備導入や造血幹細胞移植後の予防接種事業の実施に踏み出したことは「みんなにとって優しい社会の第一歩」として意義ある予算措置である。分野横断的な連携を期待し、賛成とする。

賛成 村松信一議員

令和8年度の施政方針・教育行政方針に基づき、町民の暮らしに寄り添った施策が数多く盛り込まれていることを評価する。
各担当課が十分に検討を重ね予算化した事業が、実施後「よくできた」と胸を張れる成果につながるよう、真剣かつ着実な取り組みを期待し、賛成とする。

予算決算常任委員会 令和8年度予算の審査報告

令和8年3月19日に、予算決算常任委員会の昆秀一委員長が6項目の意見を付したうえで可決すべきとの意見書を議長に提出し、賛成多数で可決しました。

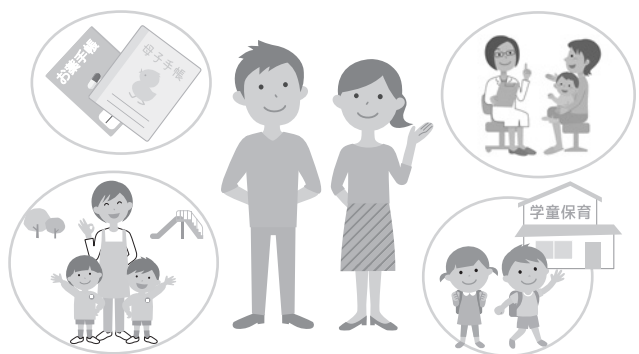
6項目の審査意見



1 予算執行は町民意見を反映した上で、成果志向による行政運営の推進を図りたい。

2 委託料・補助金を含めた財政支出は、費用対効果の数値化と十分な検証により説明責任を果たされたい。

3 各地域の実情に応じてコミュニティ支援員や関係する制度を活用し、地域課題に即した持続可能な地域力の強化を図られたい。



4 特産品開発や観光資源を一体的に活用して、ふるさと納税など地域経済の活性化を推進されたい。

5 子育て支援・環境の施策を充実させることで、出生率の向上につながるよう努められたい。

6 道路整備、防災・減災対策を進め、安心して暮らせる生活基盤の充実と将来への投資を強化されたい。